



緑の子

緑小よんかけ
○心をかけよう ○目をかけよう
○手をかけよう ○声をかけよう

令和8年 6月16日 発行

文責 校長 鈴木 宏和

第76回緑丘小学校大運動会

6月6日（土）の運動会、肌寒い中でしたが成功裏に終えることができました。子どもたちは、それぞれに真剣に競技や応援に向き合っていました。

6年生の学級通信にすてきなエピソードが載っていましたので以下に紹介します。

今回の運動会を通して改めて感じたのは、子ども達が勝負に真剣に向き合っていたということです。団体競技の終盤、赤組はリレーで敗れると優勝できないことが分かり、**6年生の中には涙を流す子もいました。**その悔しさは 周りにも伝わり、励まし合う姿が見られました。

勝負ですから、勝てばうれしく、負ければ悔しいものです。しかし、子ども達の表情や様子からは、**単なる勝ち負け以上に、「仲間とともに練習を積み重ねてきた時間」や「本気で取り組んできた思い」**が感じられました。

だからこそ、心が動いたのだと思います。最後まで全力で走り抜き、仲間へバトンをつなぎ、どんな状況でも声を出して応援する姿はとても立派でした。誰一人として力を抜くことなく、自分にできることを精一杯やり切った子ども達。その姿に大きな成長を感じるとともに、たくさんの感動をもたらした一日となりました。

学校行事のねらいは

「望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする態度を育てる」

と、なっています。

前述の6年生だけではなく、全ての学年でこの目標がしっかりと達成できた運動会だったのではないかと思います。

観覧していたご来賓の方には、

「どの学年も、結果発表をしたときに、勝ったチームが思いっきり喜ぶ姿もいいのだけれど、負けたチームも自然に拍手ができる事が素晴らしいですね。」

とのお話もいただきました。**勝ち負けを競い合いながら、それに向けての取り組みや、相手を敬う態度などがしっかりと育ってきている**と感じ大変うれしく思いました。

皆様のご協力に感謝します！

緑丘小学校保護者・地域の皆様には、惜しみない声援だけではなく、様々な事にご協力をいただきました。大変感謝いたします。

「徒歩でのご来校」「優先席の入れ替わり」「最善列の方はしゃがんで観覧いただく」など、お願いばかりで申し訳なかったのですが、お互いを思いやる中で、子どもたちの頑張りを見ていただけたのではないかと考えています。

また、大変寒い中でしたが、**テント等の後片付けも、保護者の方にお手伝いいただき、大変感謝しています。**

最後の最後まで、お手伝いいただいたお父さん、お母さんもうらっしゃり、大変恐縮しています。

あらためて、緑丘小学校は保護者・地域の方に温かく見守られているという事を再確認いたしました。

* * * *

明日から、順次参観日が始まりますので、学級懇談の際には、運動会の感想も寄せていただければと思っています。

本当にありがとうございました。

学校図書館ボランティア

保護者や地域の方、PTAのOB等のメンバーで活動をしていただいている緑小学校図書館ボランティアの「ぼちぼちいこか」さん。学校の図書

室の飾りつけや本の整理をしていただいています。また、水曜日には教室で朝の読み聞かせ、木曜日には図書室で昼の読み聞かせもしていただいています。

動画が気軽にみられる時代です。読み聞かせは、本を介した人と人とのコミュニケーションです。みんなで笑ったり、感心したりするライブ感もあります。子どもたちには、とてもいい経験となっています。

ちなみに「ぼちぼちいこか」さんは、随時一緒に活動する仲間を募集しています。興味のある方は緑丘小教頭(24-5630)までご連絡ください。

